

2018年度 セールスフレッシュマンコースのご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
本研修コースは新入社員、若手営業マンに対する研修として、広く定着、ご好評をいただいています。人材育成の一助として、本コースのご活用をよろしく申し上げます。

敬具

神鋼溶接サービス(株)
【藤沢】溶接研修センター

【開催日】

講習番号	講習月日
S F 5 6	2018年 5月21日(月)～25日(金)
S F 5 7	2018年 6月18日(月)～22日(金)

【受講対象者】

神戸製鋼グループの溶接材料及び溶接関連製品を取り扱っていただいている商社、代理店の新人、若手セールスマンの方

【研修目的】

- ◆ 溶接材料・溶接機の基礎知識の習得
- ◆ 溶接の体験(手溶接、半自動溶接)
- ◆ 接客の基本マナー、心構えの習得
- ◆ セールス活動の模擬体験による営業の基本の習得

【受講費用】

5日間 77,100円(消費税込)

前日からの5泊分の宿泊費、昼食費、夕食費(月～水曜日)を含みます。

前泊されない場合は上記より6,300円(1泊分)を差し引いた金額となります。

朝食・木曜日の夕食は各自でお願いしております。

● 研修カリキュラムの一例と主な研修項目の内容

	8:45	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
第一日	開校式 オリエンテーション 自己紹介	座学① 溶接の概要 (VTR「鉄をつなぐ火花」) 溶接用語			昼食・休憩	座学② 安全教育	溶接実習① 各種被覆アーク溶接棒による溶接体験 (ビードオンプレート、すみ肉溶接)			レポート 質疑 応答	懇親会
第二日	座学③ 鋼材と溶接部の性質		座学④ 被覆アーク溶接棒の種類と使い分け		昼食・休憩	座学⑤ ビジネスマナー	見学① 拡散性水素の発生状況観察	溶接実習② MAG溶接体験、ソリッドワイヤ、フラックス入りワイヤ (ビードオンプレート、すみ肉溶接)		レポート 質疑 応答	夜間研修① グループ討議 「セールスマンとは」
第三日	「よいセールスマンとは」のグループ討議結果発表				昼食・休憩	座学⑥ MAG溶接ワイヤの種類と特徴		グループ討議② ロールプレイングによる「商談技術」のグループ討議		レポート 質疑 応答	夜間研修② グループ討議 ①の続き
第四日	ロールプレイングによる「商談技術」についてのグループ発表 (ビデオにて自分の姿を見ることによる話し方、対応の仕方のチェック)				昼食・休憩	ロールプレイングによる「商談技術」についてのグループ発表 (午前より続き)	見学② 溶接、機械試験／SWS及びロボット見学	座学⑦ 技術相談の多いテーマとその対策		レポート 質疑 応答	夜間研修③ 自習テスト
第五日	自習テストの解説	座学⑧ 赤カタログの見方と使い方			昼食・休憩	技術相談についてのロールプレイング		レポート	閉講式		

主な研修項目の内容

- 溶接実習①: 溶接を体験するとともに、被覆アーク溶接棒の種類(ライムチタニア系、低水素系)の違いを実感する。
- 溶接実習②: MAG溶接を体験するとともに、使用するワイヤの種類(ソリッドワイヤ、フラックス入りワイヤ)の違いを実感する。ワイヤの載せ替えも練習する。
- ロールプレイング「技術相談」: デーラー営業マンの立場でユーザーから技術的問合せを受け、神戸製鋼の技術担当(講師)に確認しながら対応するのを模擬体験し、技術相談のポイントを学ぶ。
- グループ討議①: 「よいセールスマン」をテーマにグループで考えまとめる。手法としてKJ法を使用する。グループで話し合い、同種の意見を「島」にまとめ、代表的な意見を書きだす。最後にグループのスローガンを考え、結果を全員の前で発表する。
- グループ討議②: ロールプレイング「商談技術」セールスマンが商談を成功させるまでのストーリーをつくり、それを実演してもらう。実際の商談現場と模擬体験し面談のポイントを学んでもらう。

【お申込み方法】

申込書に必要事項をご記入後、下記まで FAX してください。受付後、申込書に受領印を押して FAX にて返送、または電話にてご連絡差し上げます。お申込み頂いても、こちらから受領の FAX または電話がない場合はお手数ですが下記までご連絡ください。

【お問合せ先】

神鋼溶接サービス(株) 溶接研修センター 担当: 金子、小笠原

〒251-8551 神奈川県藤沢市宮前 100-1

TEL: 0466-20-3020 FAX: 0466-20-3003

E-MAIL: kaneko.tamotsu@kobelco.com ogasawara.kano@kobelco.com

ホームページ: <http://www.sws-shinko.co.jp/business/kenshu/index.html>

(様式：一般)

平成 年 月 日

神鋼溶接サービス 株式会社

溶接研修センター行

FAX No. 0466-20-3003

(TEL No.) 0466-20-3020

◆ JIS 溶接技能者評価試験受験コースは

(様式：JIS) をご利用ください。

一般溶接研修コース 申込書

受講希望コース	コース名：
	受講期間： 平成 年 月 日～ 月 日 (日間)
	宿泊： 無 ・ 有 (前泊希望/ 無 ・ 有 合計 泊) 弊社契約ホテルを紹介・予約いたします

受講者	会社名				
	会社所在地 (書類郵送先)	〒	-	都 道	
	電話番号	-	-	ファックス番号	- -
	ふりがな		男	生年月日	年 月 日生 (歳)
	過去に本コースに参加されたことがありますか？		有 (年頃) / 無		
責任者	所属・役職		担当者	*責任者以外をご希望の場合の連絡先	
	ふりがな				印

注) 受講責任者の方には、受講される方に『講師の安全指導を遵守する』ように指示をお願いします。

● ご質問・ご要望などがありましたら下記にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※注 ご記入いただいた氏名、住所、電話番号等の個人情報は、主に研修コースの御案内、毎年の研修スケジュール等の御案内のため利用します。その他の個人情報の詳細についてのお問い合わせは上記コメント欄または別紙にご記入ください。